



# ビジネスレポート Vol. 13

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日



## Contents

- 1 トップメッセージ
- 2 新中期経営計画
- 2-3 トピックス  
**社長交代会見を開催 ほか**
- 4 連結業績ハイライト
- 裏表紙 会社情報・株式情報



宇部興産採用チーム  
公式アカウント @ube\_recruiting

山口県柳井市の「柳井金魚ちょうちん祭り」。金魚ちょうちんは柳井の民芸品で、白壁の町並みに灯る様子は幻想的です。



## 宇部興産株式会社

証券コード 4208

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ビジネスレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

### 当期の業績

当期の業績につきましては、化学製品を中心に原燃料価格上昇に応じた販売価格の是正および堅調な国内需要を背景とした建設資材製品ならびに機械等の販売増により、過去最高の売上高となりました。

石炭価格の上昇やアンモニア工場の定期修理、さらに合成ゴム市況の軟化等の影響を受け、営業利益および経常利益は減益となったものの、特別損益の改善などの効果もあり、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高となりました。

### 配当について

当社は財務の健全性の維持・向上、および将来の投資に備えた自己資本の充実を図りながら、株主の皆様へ安定的かつ持続的な配当を継続して実施することを基本としております。

配当と自己株式取得を合わせた連結総還元性向は、原則として親会社株主に帰属する当期純利益の30%以上としており、当期の期末配当は前期に比べ1株あたり5円増配の80円といたしました。

また、次期につきましては1株当たり45円の間配当を含む、年間1株あたり90円の配当を予定しております。

### 経営方針

120年を超える歴史を刻む当社グループは、「共存同栄」と「有限の鉱業から無限の工業へ」という2つを創業の精神として受け継ぎ、時代と産業構造の変化に対応しながら、新たな技術への挑戦と自己変革を重ねて業容を拡大してきました。

また、今後ますます多様化・複雑化するニーズに応え、社会に新たな価値を提供し続ける企業としての使命と進むべき方向をより明確にするため、2019年4月に経営理念及びこれを実現するための経営方針を制定しました。



代表取締役社長

泉原 雅人

#### UBE経営理念

技術の探求と革新の心で、  
未来につながる価値を創出し、  
社会の発展に貢献します

#### UBE経営方針

##### 1. 「倫理」

高い倫理観を保ち、法令および社会規範を遵守します

##### 2. 「安全と安心」

地球環境保全に努め、安全・安心なものづくりを行います

##### 3. 「品質」

お客様と社会の信頼に応える品質をお届けします

##### 4. 「人」

個性と多様性を尊重し、健康で働きやすい職場をつくります

当社グループは、企業経営の根幹となる理念と方針に基づき、未来につながる、新たな価値を創出するための事業活動をグローバルに展開するとともに、ESG（環境・社会・ガバナンス）の一層の充実に努め、企業価値の向上を目指します。

また、株主の皆様をはじめ顧客、取引先、従業員や地域社会等のあらゆるステークホルダー、さらには地球環境との共生を実践し、これらに貢献する価値創出企業であり続けます。

### 新中期経営計画

当社グループは、「2025年のありたい姿」とその方向性を「Vision UBE 2025」として描き、その達成に向けたマイルストーンとなる、2021年度までの3ケ年の中期経営計画「Vision UBE 2025 ~Prime Phase~」を策定しました。

当計画では、基本方針「事業の成長基盤強化」「経営基盤（ガバナンス）の強化」「資源・エネルギー・地球環境問題への対応と貢献」のもと、環境負荷低減を強く意識しながら、化学部門での高付加価値化とグローバル展開を加速することでグループ全体の成長を牽引するとともに、建設資材部門および機械部門における収益基盤を一層強化し、持続的な成長を目指してまいります。また、監査等委員会設置会社への移行により経営の監督機能の強化と意思決定の迅速化を進め、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## ●長期ビジョン「Vision UBE 2025」

### 2025年のありたい姿

## 「すべてのステークホルダーに価値を創出し続ける企業」

UBEグループは市場ニーズを先取りし、環境に調和した製品・サービスを創り出し、グローバルに存在感を発揮する企業として社会とすべてのステークホルダーに貢献します。

### 「2025年のありたい姿」を実現するための方向性

これまでの3カンパニー・2事業部の事業単位を3カンパニー体制に集約し、自立した事業運営の促進と迅速な意思決定を図ります。

#### 3カンパニーの位置付け

- 化学カンパニー** : 収益の安定性を高め、グループ全体の成長を牽引する。
- 建設資材カンパニー** : 安定的な利益・キャッシュフローを創出し、新たな事業の拡大を進める。
- 機械カンパニー** : 事業特性に合致した運営を推進するとともに、事業価値を高める。

## ●UBEグループ中期経営計画「Vision UBE 2025 ~Prime Phase~」

### 基本方針

- ▶事業の成長基盤強化
- ▶経営基盤(ガバナンス)の強化
- ▶資源・エネルギー・地球環境問題への対応と貢献

### 数値目標(2021年度)

主要項目	営業利益	550億円	経営指標	売上高営業利益率(ROS)	7%
	経常利益	580億円		自己資本利益率(ROE)	10%

## 2018年度 トピックス一覧

- 2018**
- 4月** 【建設】 宇部興産建材(株)へ建材事業を統合
  - 4月** 【化学】 ABS樹脂事業の新会社「テクノUMG(株)」が発足
  - 4月** 【化学】 JA全農と共同で設立した「日本硫安サービス合同会社」の設備竣工式を開催
  - 4月** 【エネ環】 トレファイドペレット(木質バイオマス炭化燃料)の実証設備建設を決定
  - 5月** 【全社】 ソフトテニス部とバドミントン部が山口県トップスポーツクラブに指定
  - 6月** 【化学】 スペイン拠点でカプロラクタム生産50周年記念式典を開催
  - 7月** 【化学】 マクセルホールディングス株式会社とリチウムイオン二次電池用セパレータ事業の再編統合で基本合意
  - 8月** 【全社】 UBEグループ初の統合報告書を発行
  - 9月** 【全社】 「第6回みどりの社会貢献賞」を受賞
  - 10月** 【機械】 宇部興産機械(株)の米国子会社が射出成形機工場を拡張……………①
  - 11月** 【建設】 宇部伊佐鉱山・金山鉱区からの石灰石出鉱を開始……………②
  - 11月** 【医薬】 参天製薬株式会社と共同開発した「エイベリス点眼液0.002%」が日本で発売……………③
  - 12月** 【医薬】 塩野義製薬株式会社と新規抗RSウイルス薬創製を目指した共同研究契約を締結
- 2019**
- 1月** 【化学】 リチウムイオン二次電池用セパレータ事業の宇部マクセル(株)への移管が完了
  - 2月** 【全社】 社長交代会見を開催……………④
  - 3月** 【全社】 監査等委員会設置会社への移行を発表

## 1 米国の射出成型機工場を拡張

宇部興産機械(株)の米国子会社UBE Machinery Inc.(UMI)が、射出成型機の組立工場の拡張工事を完了させ、オープンセレモニーを開催しました。

UMIでは、グローバルな市場ニーズに対応した商品ラインアップのもと北米市場での拡販を図ってきました。このたびの拡張は、省スペースタイプの大型サーボ油圧2プラテン機の旺盛なニーズに応えることが目的で、大型射出成型機の供給能力は倍増となります。今後とも生産体制の拡充を図り、製造・販売・サービスを通じて北米市場のお客様によりご満足いただけるよう努めます。



挨拶するUMI元木社長

## 2 宇部伊佐鉱山・金山鉱区からの石灰石出鉱を開始

宇部伊佐鉱山で4番目の鉱区となる金山鉱区からの石灰石出鉱を開始しました。

宇部伊佐鉱山はセメントの中核製造拠点である伊佐セメント工場に隣接し、セメント原料となる石灰石の採掘を行っています。当社は1946年9月に伊佐採掘所(伊佐鉱区)を発足させたのを皮切りに、丸山鉱区(1973年)、雨乞鉱区(1982年)と開発を進めてきました。

新鉱区からの出鉱開始により、国内における石灰石資源のさらなる安定供給を図るとともに、UBEグループの建設資材事業の基盤強化につなげます。



出鉱記念式典

## 3 「エイベリス点眼液0.002%」が日本で発売

参天製薬株式会社と共同開発した緑内障・高眼圧症治療剤「エイベリス点眼液0.002%」が日本で新発売されました。現在、眼圧を下降させることは緑内障の障害に対する最も確実な治療法であり、本剤はこの治療法に貢献する薬剤となることが期待されます。

医薬事業は、自社/共同研究開発による「創薬」と「原薬・中間体製造」を両輪として、さらなる拡大を目指します。



「エイベリス点眼液0.002%」

## 4 社長交代会見を開催 ※役職は発表当時

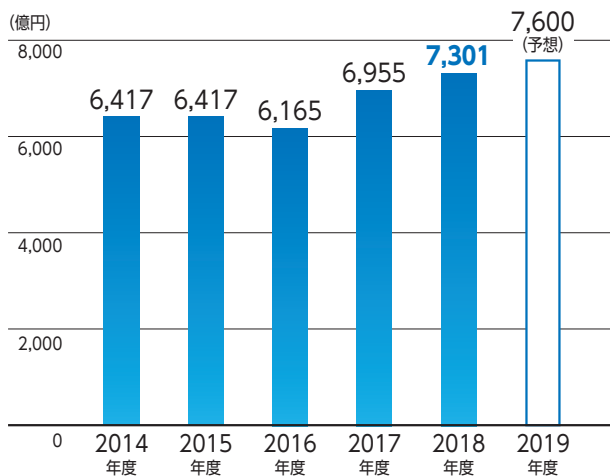
4月1日付で泉原専務が社長に就任(山本社長は会長に就任)する新体制を発表し、2月7日に記者会見を開催しました。会見に出席した泉原専務は「化学部門を中心にさらに力強く成長できるよう、精一杯努めたい」と抱負を語りました。

また、従来の「3カンパニー・2事業部」制から「3カンパニー」制に再編し、医薬事業部は化学カンパニー内に、エネルギー・環境事業部は建設資材カンパニー内に編入する組織変更も同日に発表しました。4月から新体制のもとで新たな中期経営計画がスタートしています。

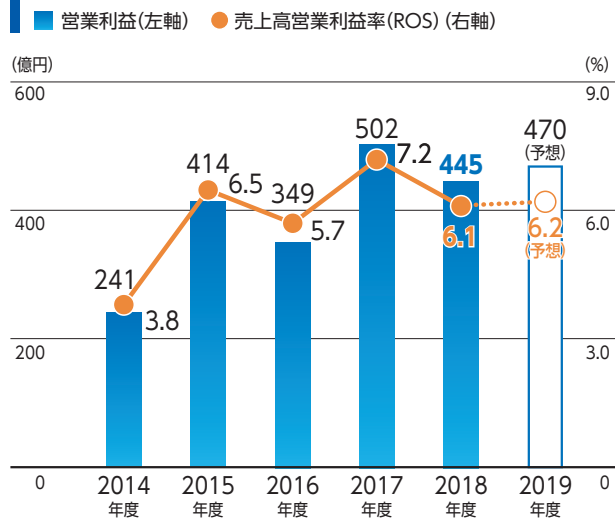


会見で握手を交わす泉原専務(左)と山本社長

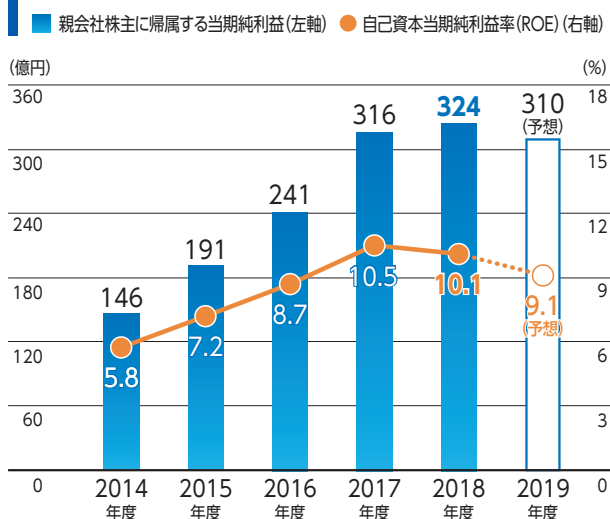
## 売上高



## 営業利益と売上高営業利益率 (ROS)

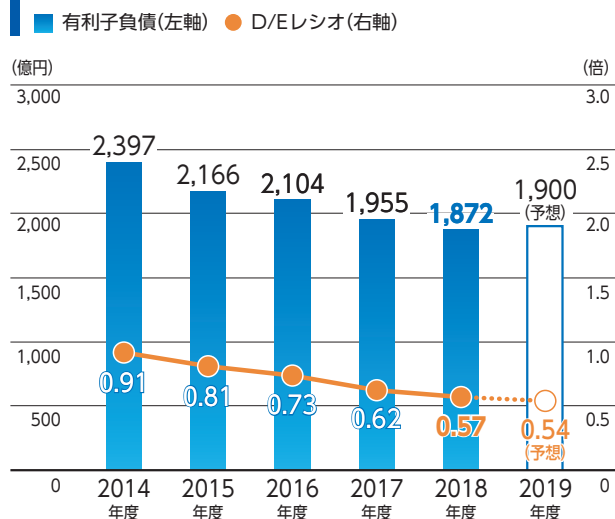


## 親会社株主に帰属する当期純利益と自己資本当期純利益率(ROE)\*



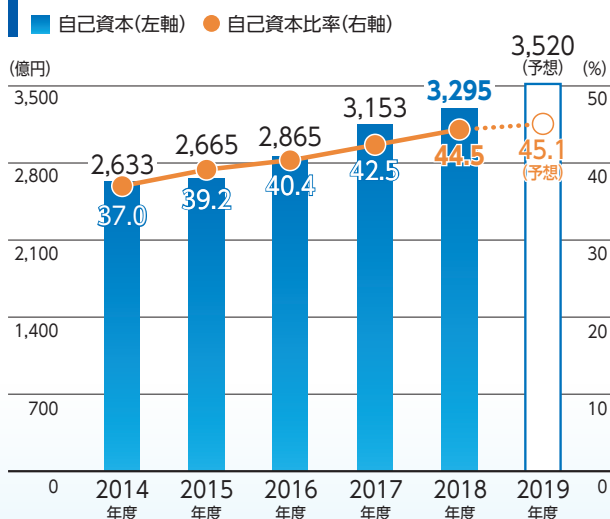
\*自己資本当期純利益率(ROE) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 自己資本

## 有利子負債とD/Eレシオ\*



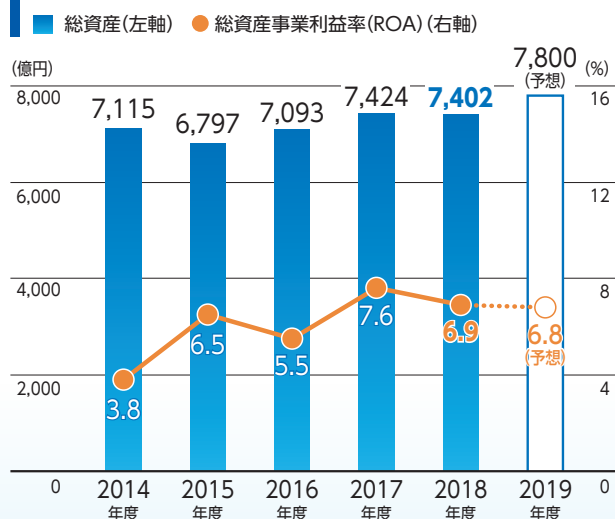
\*D/Eレシオ = 有利子負債 / 自己資本

## 自己資本と自己資本比率\*



\*自己資本比率 = 自己資本 (=純資産-新株予約権-非支配株主持分) / 総資産

## 総資産と総資産事業利益率 (ROA)\*



\*総資産事業利益率(ROA) = 事業利益 (=営業利益+受取利息+受取配当金+持分法投資損益) / 総資産

## 会社情報・株式情報

### 会社概要 (2019年3月31日現在)

設立	1942 (昭和17)年3月
資本金	58,434百万円
従業員数	3,298人 (連結 11,010人)
連結対象会社	96社 (連結子会社71社、持分法適用会社25社)

### 新役員 (2019年6月27日現在)

取締役会長	山本 謙
代表取締役社長	泉原雅人
代表取締役	小山 誠
取締役	藤井正幸
社外取締役	照井恵光
社外取締役	東 哲郎
取締役監査等委員	山元 篤
社外取締役監査等委員	落合誠一
社外取締役監査等委員	庄田 隆



山本 謙



泉原雅人



小山 誠



藤井正幸



照井恵光



東 哲郎



山元 篤



落合誠一



庄田 隆

### IRカレンダー (2019年6月~2020年5月)



### 株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告の方法	電子公告 (http://www.ube.co.jp)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同連絡先)	郵送先 〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

### 株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	証券会社の口座を開設されている株主様 のお問い合わせ先	証券会社の口座を開設されていない 株主様のお問い合わせ先
単元未満株式の買取・買増	お取引先の証券会社	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部
住所・氏名などの変更		
株式の口座振替請求		
配当金受取り方法の指定		
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	
その他株式事務について		

### 株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。

このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いいたします。

#### マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

**証券口座にて株式を管理されている株主様**  
お取引の証券会社

**証券会社とのお取引がない株主様**  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
フリーダイヤル 0120-232-711

## 宇部興産株式会社

東京本社 〒105-8449 東京都港区芝浦1-2-1 シーパンスN館  
宇部本社 〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96



※本ビジネスレポートに記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますをご承知おきください。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。  
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。